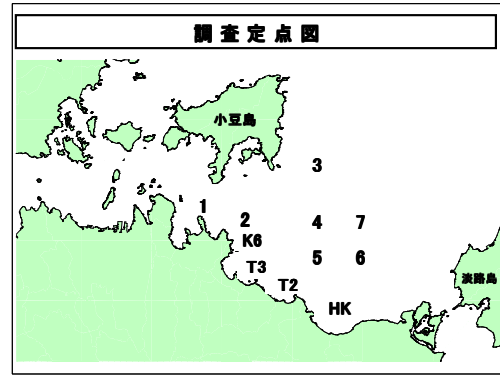


カタクチイワシ卵稚仔出現状況 (2012. 11)

香川県水産試験場 益井
TEL: 087-843-6511

調査日: 11月5日
調査方法: 丸特ネットによる鉛直曳
調査定点: 播磨灘11定点(右図)

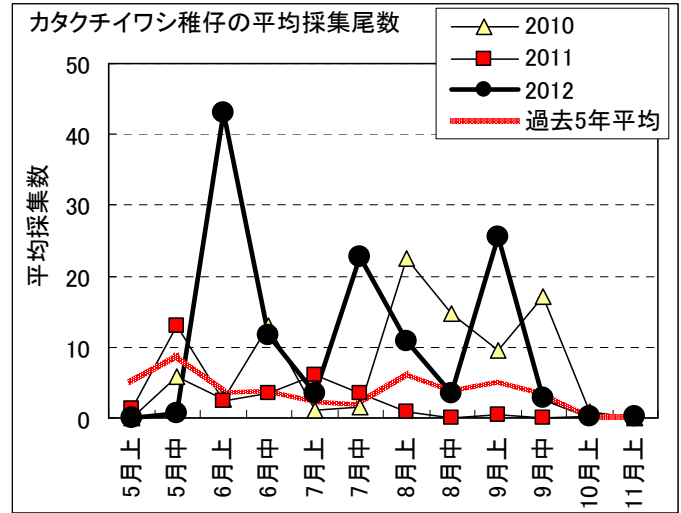
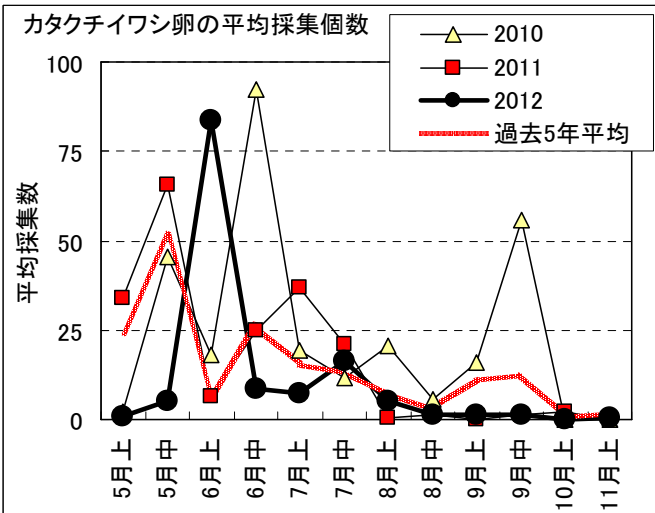


【カタクチ卵】 定点別出現数

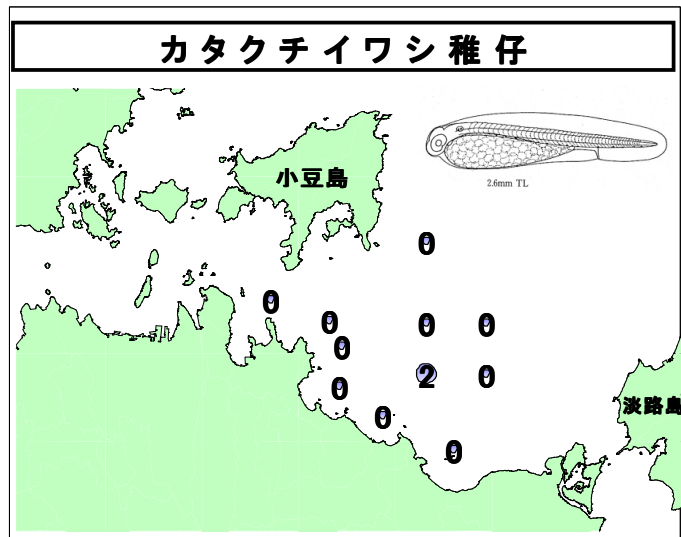
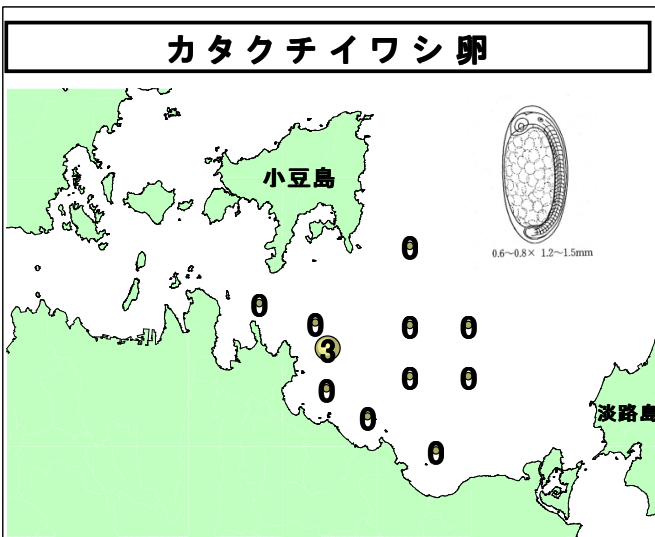
年 定点	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	HK	T2	T3	K6	11点平均値
2010.11.5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
2011.11.4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
2012.11.5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0.3

【カタクチ稚仔】 定点別出現尾数

年 定点	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	HK	T2	T3	K6	11点平均値
2010.11.5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
2011.11.4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
2012.11.5	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0.2



* グラフの値は播磨灘11定点における平均値を表す。



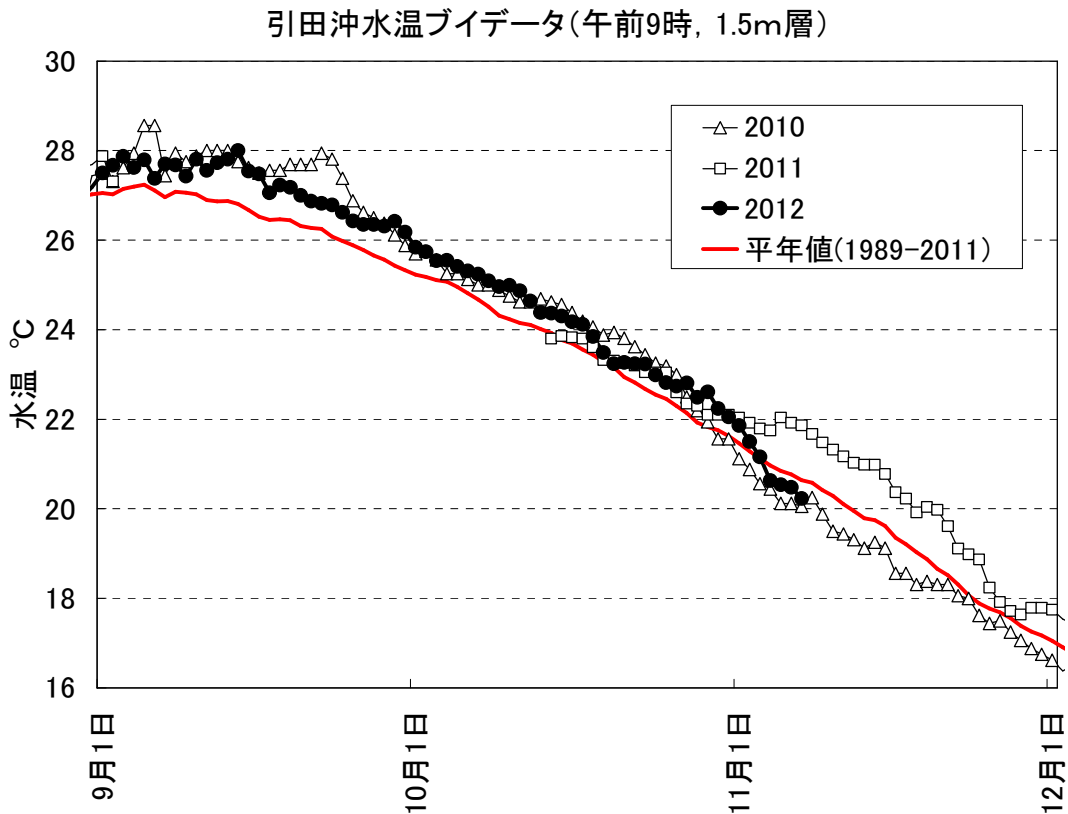
播磨灘11定点における卵の平均出現数は0.3個、稚仔の平均出現数は0.2尾で前年及び平年の同時期とほぼ同水準であった。

餌料生物として重要なかいあし類の11点平均値は 0.35mL/曳網で前回(10月2日)とほぼ同じ密度であった。また、前回に引き続き大型珪藻のコシノディスカスがほとんどの調査点で優占した。

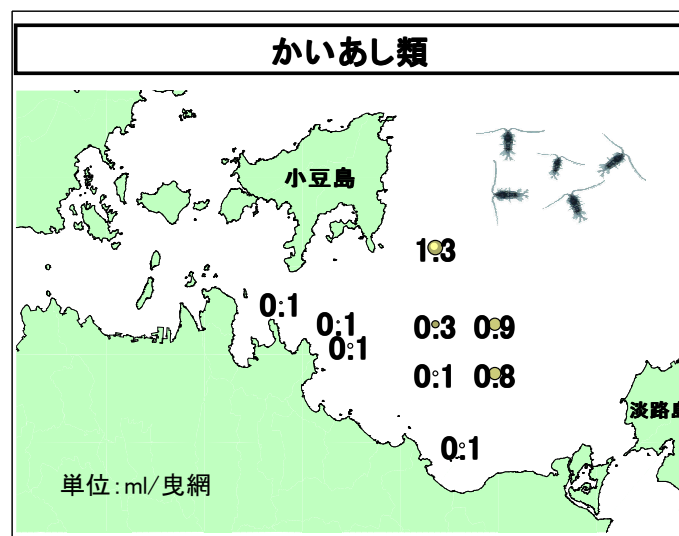
引田沖の水温は、10月中旬以降、水温の降下が順調に進んでおり、平年よりやや高めから平年並みで推移している。

今年度の卵稚仔出現状況報告は今回で終了です。来年度もよろしくお願ひします。

【参考】



* 2011年は水温ブイの故障により、9/7~10/13のデータがありません。



※カタクチイワシ卵稚仔情報は、「水産試験場ホームページ」の「情報提供」の「カタクチイワシ卵稚仔速報」でも公開しています。

<http://www.pref.kagawa.jp/suisanshiken/>